

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域のグランドゴルフ大会(練習等)に参加する事を入居者様の目標に掲げていただけるよう支援できたらと思う。また、グランドゴルフに興味を持っていただけるよう日々の生活の中でもホーム内でゴルフの練習をしていただき目標を持って取り組んでいただけたらと思う。	日々の生活の中でもホーム内でゴルフの練習を取り入れる。地域のグランドゴルフに参加する事を目標に掲げ、練習にも取り組んでいただく事により、生活の中での楽しみを増やす。	両ユニットの合同レクやレクの時間を利用して月2回程度でホーム内でのゴルフ練習を取り入れる。ゴルフ練習時には、その都度、地域のグランドゴルフの事を説明し参加意欲を高めていただけるようサポートする。	12 ヶ月
2	26	今後も引き続き、行動の背景にある原因に目を向け、様々な専門職からの意見を参考にし対応策を検討する。また、ヒヤリハットには原因分析を具体化する。	ヒヤリハット等で出た原因分析を活用し、プランに反映する。	ヒヤリハットの書式に原因分析を取り入れる。スタッフ全員が意見を出し合うようにする。スタッフ間で情報や対策を共有しプランに反映できるように作成する。	12 ヶ月
3	4	運営推進会議で頂いた意見は、その後の取り組み等に反映し状況の報告を行う。また、様々な専門職の方々(消防署の方等)にも参加していただき、地域との連携を深めていきたいと思う。	地域との交流や連携を深めていく。	*運営推進会議で頂いた意見は職員間で共有し、反映するよう取り組む。その後の取り組み状況の結果報告も行い、地域との連携を強化する。 *運営推進会議に、様々な専門職の方々の参加を依頼し意見交換を行い地域交流に役立てる。	12 ヶ月
4	36	日々のケアの中で、ケアの在り方や言葉遣い等の振り返りは継続する。特に言葉遣いが、馴れ合いになっていないかどうか職員同士で確認を行い、ケアの質を向上したいと思う。	どんな場面であっても、一人ひとりに対して尊厳の気持ちを忘れる事なく言葉かけには十分な配慮を行う。	*言葉遣いについて、改めて勉強会を開催する。 *各スタッフの意見を出し合い、ユニットの理念(言葉遣いに関して)を設ける。 *毎日申し送り時に理念を復唱しフロアにも提示し常に意識したうえで業務に取り組む。	12 ヶ月
5	43	入居者様の排泄パターンを把握したトイレ誘導を行い、できる限りトイレで排泄していただける機会を増やす。	トイレでの排泄回数を増やし、パットの交換頻度を減らす。	*排泄一覧表の活用は継続する。排泄時間、尿量、飲水量等を見ながらトイレ誘導を行う。 *随時、スタッフ間で情報交換を行う。勉強会時に入居者様の排泄パターンについて話し合いを設け、排尿状態を把握する。また、布パンツへの移行を検討し試行する。	12 ヶ月